



奏海の杜
2023年度(第12期)
事業計画
(2023年4月～2024年3月)

NPO法人 奏海の杜

障害があってもなくても
地域を奏でる人になる



子ども広場
にこま～る

耕す

好きな自分になろう

出会う

知ろう、知ってもらおう

育ち合う

お互いに楽しもう

就労事業所
かなみのもり

磨く

自分らしさを磨こう

拓く

扉を開けて道をつくろう

奏でる

自分の音で響き合おう

ユーモアをもって個性を尊重し、新しい価値を提案する

活動の方向「誰もが自分らしく暮らせる地域へ向けて」

中期事業計画

- 2019年度 ○放課後デイ利用者7.3人→9人/日へ **← 2020年度達成 9.74人/日**
○今後の活動の方向決定：子どもの文化的な遊び場＋障害者の就労
- 2020年度 ○障害者が行う作業(仕事)を創る。成人の利用者募集（利用者1名）
○建物建設 →交ゆう館かなみ本館完成 **← 2020年度達成**
- 2021年度 ○成人の事業開始： **← 2021年度達成**
スタッフ：常勤1名、パート1名の雇用 **← 2022年度達成**
○就B利用者：目標4名/日（利用者1.46名/日）
- 2022年度 ○日中活動事業（放デイ/就労）の安定化
①就B利用者：2022年度3.66名/日→目標4名/日 **・・・未達成**
②事業の核となる現場スタッフの育成
- 2023年度 ○宿泊を伴う事業の通常運営←スタッフの数の確保と支援力向上
○自主事業の自立を目指す←助成金終了/制度事業の収益向上を図る
- 2024年度 ○自主事業の自立→障害者の生涯学習に関する担い手を地域に育成する

奏海の杜2023「誰もが自分らしく暮らせる地域へ向けて_5年目」

- 2023年度 ○宿泊を伴う事業の通常運営
・・・日中活動のスタッフ数確保と支援力向上を図り、
要望に応えられるようショートステイを充実させる
○自主事業の自立を目指す←2023年度で助成金終了
・・・制度事業の収益向上、地域他資源（公民館・社協等）との連携

1) 障害児の療育：子ども達の安心安全、卒後を意識した療育

- 放課後等デイサービス（定員10）月～土 放課後、学校休業日
- ショートステイ（定員3）不定期

2) 障害者の社会活動：活動方向の確定、障害理解の推進

- 就労継続支援B型事業（定員10）月～金 10:00～16:00

3) 生涯学習：仲間づくり、知り合う機会

- 学びと遊び 毎月第3(4)日曜日 10:30～

4) 組織基盤強化

2023年度計画：子ども広場にこま～る/ショートステイおとま～る

1) 障害児の療育：子ども達の安心安全、卒後を意識した療育

2023年計画

●子ども広場にこま～る (放課後等デイサービス：定員10)

- ・子ども達の安心と活躍の場をつくる
- ・関わり合ってお互いを知る
- ・育ち合う関係を創る

- 利用者年齢の低年齢化・・・活動内容/支援方法の精査
※年度が変わり利用者が増加。利用者数は定員で推移する見込み。
- チーム支援の再構築・・・スタッフ育成、チームかなみws
支援方針・行動指針・法人理念の確認、浸透
- 卒後を意識した支援・・・就労支援事業所との連携
事業所合同の企画、スタッフの交流人事、研修受講、チームかなみws
- 地域活動の再開・・・にこワゴン、イベントへの参加
登米公民館、登米社会福祉協議会との連携等

●ショートステイおとま～る（短期入所：定員3）

- 保護者に代わって介護を受ける場（厚労省通達）
本人の自立に向けた練習をする機会（奏海の杜）

- 日中活動の安定を優先 → 通常運営へ(中期計画の目標)

2023年度計画：就労支援事業所かなみのもり

2) 障害者の社会活動：活動方針の浸透、障害理解の推進

2023年計画

●就労支援事業所かなみのもり (就労継続支援B型事業所：定員10)

- ・自分でできることを増やそう
- ・地域の方々とつながろう

【活動内容】

- (1)施設外就労：農業(民間2カ所)、公園整備事業(登米市)
- (2)施設内作業：軽作業(民間3カ所、登米市社会福祉協議会)
- (3)カフェ活動：カフェかなみ平日週2回、にこまるキッチンの準備/会計作業
- (4)商品販売：クッキー、「交」の販売、イベント出店
- (5)その他：トレーニング、季節行事等

○活動方針の浸透

- ※取り組んできた活動を精査し、方向性を固める。
 - ・活動への意欲、社会的なふるまい
 - ・作業のスキルアップ→工賃向上→ 安定した社会生活へ

【検証】

- 本人の意向(家族の思い)、社会活動やカフェのあり方、
「交」の販路/作業工程、請負作業の種類/量、
- ※ 本人/家庭/事業所の意見交換会の開催、連携、他事業所見学
- ※ 活動方針の広報：利用のアンマッチを防ぐ

- 一貫性のある支援・・・子ども広場にこま～るとの連携
※事業所合同の企画、スタッフの交流人事、研修受講、チームかなみws

- スタッフ増員/育成

2023年度計画：学びと遊び

3) 生涯学習：仲間づくり、知り合う機会

2023年計画

●学びと遊び

- ・ 日常を離れてひと息つく場を作る。
- ・ 生涯学習の時間、友人との出会いの機会を提供する。
- ・ 障害のある人との出会いの機会を創る。

【2023年度 新規取り組み】

- スタッフ内に障害者の生涯学習の必要性を共有し、人的にも続く仕組みをつくる(チームかなみWS)
- 自宅～活動場所の送迎を行って、障害のある人たちの参加を促す。
- 登米公民館・社協との連携を図る。

お気軽に
お問い合わせ
ください

障害があってもなくても地域を奏でる人になる

学びと遊び2023

発行所/NPO法人奏海の社 〒987-0702 宮城県登米市登米町寺池小路96-3 <https://kanaminomori.org/> ☎0220-44-4171

知りたいこと、やってみたいこと、
暮らしの中でのちょっとひと息。
大人のための「学び」の時間を、もっと楽しく。

日時：毎月 第2or3日曜日 10:30～11:30	内容：
4/9(日)	平等沼の春を歩こう
5/21(日)	パークゴルフにトライ！
6/18(日)	水道山に登ってみよう
9/17(日)	健康な体づくり
10/15(日)	アートを楽しもう
11/12(日)	平等沼の秋を歩こう
12/17(日)	年賀状をつくろう
1/21(日)	南極越冬隊のお話
2/18(日)	音楽の世界に親しもう
3/17(日)	災害に備える

場所：交ゆう館かなみ



※ 建物の裏側（北側）の駐車場が満車の場合は、県道沿いの観光駐車場をご利用ください。

参加費：無料

※ 活動に必要な物はこちらで準備します。
講座によっては、実費をご負担いただくことがあります。

※ 送迎あります。
(成人の方)

詳細は
お問い合わせください。



●お申込みはこちら●
NPO法人奏海の社
(担当サイジョウ/ダサイ)
電話 0220-44-4171
(平日9:00～18:00)
メール info@kanaminomori.org
できるだけ各回2日前の
金曜日までにご連絡ください。

2023年度計画：組織基盤強化

4) 組織基盤強化

船：組織基盤 積荷：プロジェクト（事業）

→ 奏海の課題：船の充実

【船を強くするために大切なこと】：民間NPOセンター・将来を展望する会(全国の中間支援組織CEO)

- (1) 明確なミッションを持って、継続的な事業展開をしていること。
- (2) 特定の経営資源のみに依存せず、財政面で自立していること。
- (3) 事業計画・予算の意思決定において自律性を堅持していること。
- (4) 事業報告・会計報告などの情報を積極的に公開していること。
- (5) 組織が市民に開かれており、その支持と参加を集めていること。
- (6) 最低限の事務局体制が整備されていること。
- (7) 新しい仕組みや社会的な価値を生み出すメッセージを発信していること。

2021年度
○就労事業の開始

2021年度
○SNS：毎日発信
○こうゆうかん：季刊
2022年度
○HPのリニューアル

2023年重点課題

- 1) 法人ミッションの確認：チームwsの再開
- 2) 市民の支持/参加を促す：地域活動の再開、活動の発信、広報
- 3) 収入源の多角化：放デイ→就労→制度事業以外を模索
- 4) 事務局体制の構築